

令和7年度第2回柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会議事録

日 時	令和7年11月11日(火) 午後3時00分から午後5時00分まで
場 所	柏原市役所 本館4階 大会議室1
出席者	(柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員) ○石村委員 (パナソニックサイクルテック株式会社) ○井上委員 (大阪教育大学) ○重森委員 (関西福祉科学大学) ○山崎委員 (株式会社りそな銀行柏原支店) ○野田委員 (大阪中河内農業協同組合) ○西村委員 (柏原市労働組合協議会) ○元村委員 (市民) ○小林委員 (柏原市政策推進部) ○北井委員 (柏原市市民部) ○森口委員 (柏原市福祉こども部)
欠席者	
事務局	○榎内 政策推進部企画調整課 ○田中 政策推進部企画調整課 ○池渕 政策推進部企画調整課
会議次第	1 開会 2 議題 (1) まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョンの改訂について (2) 第3期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について 3 その他 4 閉会

## 1 開 会

	<p>○委員会成立報告</p> <p>委員 10 名出席により、推進委員会規則第 5 条第 2 項の規定に基づいて、委員会が成立していることを報告。</p>
--	--

## 2 議 題

小林委員長	開会挨拶
事務局	<p><b>【資料確認】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・資料 1 まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版（案）</li> <li>・資料 2 第 3 期 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）</li> <li>・参考資料 1 地方創生 2.0 基本構想（概要）</li> <li>・参考資料 2 財政状況と行財政改革推進について</li> </ul>
小林委員長	<p><b>【議事進行】</b></p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョンの改訂について</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>資料 1 まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版（案）</p>
小林委員長	事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。
重森委員	近年の社会増加の要因は外国人住民の増加によるものか。
事務局	おっしゃる通り。
小林委員長	本市の外国人はベトナムの方が多いのか。
事務局	おっしゃる通り。
小林委員長	他に意見等はないか。
	<p>(意見、質問なし)</p> <p>それでは、事務局の説明どおり「まち・ひと・しごと創生 柏原市人口ビジョン改訂版（案）」を成案とし、パブリックコメント実施後に再度確認を行うということによいか。</p> <p>(異議なし)</p>

小林委員長	<p>【議事進行】</p> <p>(2) 第3期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>資料2 第3期 柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)</p> <p>参考資料1 地方創生2.0基本構想(概要)</p> <p>参考資料2 財政状況と行財政改革推進について</p>
小林委員長	<p>事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。</p>
重森委員	<p>全体的に見て結婚や子育て、三世代交流などを中心に見直しを行っている印象があるが、基本目標1の結婚・子育て環境ナンバーワンは、どの集団に対してのナンバーワンを目指しているのか。</p> <p>そして、ここに一番力を入れていくのであれば、実現可能なスローガンにしてはどうか。</p> <p>また、若い世代の移住・定住施策を考える際に、柏原市は駅や緑が多くあり住みやすいまちと感じる反面、店が少なくお洒落さを感じられないため、他市を参考に河川敷周辺を整備するなどの取組を進めれば、効果が出るのではないか。</p> <p>現状、まちづくりの考え方と総合戦略の内容が離れている印象がある。</p>
小林委員長	<p>まずナンバーワンの件だが、明確に目指すべき内容や範囲を定められていないのが現状である。</p> <p>続いてまちづくりのハード面では、国分地区において西名阪スマートインターチェンジの整備の話が進んでいるが、具体的な場所はどこか。</p>
事務局	<p>場所は円明町の中小企業団地付近を予定している。</p>
小林委員長	<p>では何年後のイメージか。</p>
事務局	<p>国の見立てでは工事開始から5年程度となるが、その前に用地買収等もあり、もう少し後になるケースが多い。</p>
小林委員長	<p>国分地区ではスマートインターチェンジの計画と連携して田辺旭ヶ丘線の整備も計画しており、柏原地区では上市公園でパークPFIを活用できないかといった話しや、柏原駅周辺でのサウンディング実施の話が出てきている。</p> <p>国分地区のまちづくりは利便性の面が強いが、柏原地区のまちづくりはお洒落にもつながるのではないか。</p> <p>また、子育て支援がメインとなるが、市民交流センターの整備も進めて</p>

小林委員長	<p>おり、高齢者にも寄り添った三世代交流の拠点、若い世代の移住・定住施策として取組を進めている。</p> <p>このように、まちづくりに関しては、厳しい財政状況にある中でも一定取組を進めている。</p> <p>続いて、今回の総合戦略では施策の見直しを行っている箇所が数多くあり、基本目標 1 では結婚に踏み込み、基本目標 2 では市内企業との協働について掲げている。</p> <p>また、大学生を地域就労へと導く点と、基本目標 3 の大学生と若い世代の移住・定住促進をリンクさせ重層的に進めていきたいと考えている。</p> <p>そのため、産官学連携を一層強化していくことが重要だと考える。</p> <p>人口減少を緩和させるため、今より子育て支援を充実させていくことは勿論のこと、企業支援・雇用確保のラインから移住・定住につなげていくということを意識して進めていきたい。</p>
元村委員	<p>奈良は子育てしている女性が自由に働きやすいまちになっているため、個人事業主が多く、パワーのある女性も多いので魅力的である。</p> <p>柏原市もこういった支援を充実できれば、若者や女性にも選ばれるまちになるのではないかと。</p>
小林委員長	<p>柏原市でも創業支援は行っているが、足りない部分があるということか。</p>
元村委員	<p>盛り上がっている地域は間口の広い戦略が取れていると見受けられる。</p>
小林委員長	<p>現状出口戦略が少ないため、創業を後押しするためにも出口戦略を充実させていきたい。</p>
森口委員	<p>市民交流センターは、コワーキングスペースや一時預かりサービス、調理室など様々な機能を備えた多世代交流拠点として整備を進めている。</p> <p>出口戦略はまだ見えていない部分もあるが、機運を高め、チャンネルを増やしていく取組は着実に進められていると考えている。</p>
石村委員	<p>人口規模が縮小しても経済成長し社会を機能させるというのは、質を上げる方向への転換だと理解しているが、質の向上につながる具体的な施策を示さなければ、市民は実感できないと考えられる。</p> <p>学校体育館の空調設備設置や、有名なカフェなどを誘致してまちや駅を活性化させるなど、わかりやすい施策を増やしていくのが良いのではないかと。</p> <p>有名なカフェなどを誘致するために、駅前に図書館を作った事例を聞いたことがある。</p> <p>わかりやすい形にしていけば市民も実感しやすいため、具体的な施策の</p>

石村委員	内容や、最終的に結びつく結果を示していくべきではないか。
小林委員長	<p>おっしゃる通り。  根底にあるのは、有名店に来てもらえるまちになって欲しいという想いである。  そのためにも来てもらいやすい環境を作って、具体的に示して、施策を進めていく必要がある。  また、市役所の仕事は見えないことが多いため、駅前など見える所に仕事を持っていったり、見える形で事業を行ったり、わかりやすく明確に示していけるように心がけていきたい。</p> <p>他に意見等はないか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>それでは、本日の意見等を踏まえ「第3期柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」の改訂を進めるということによいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>事務局より今後のスケジュールについて説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(説明)</p> <p>今後のスケジュールについて説明させていただく。  本日いただいた意見等を踏まえ、来年1月に第3回推進委員会を開催し、第3期総合戦略(案)について審議させていただく。  その後、パブリックコメントを経て、来年3月に第4回推進委員会を開催し、人口ビジョン改訂版及び第3期総合戦略について成案とさせていただく。</p>
小林委員長	<p>事務局の説明に対して、意見又は質問等を問う。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>本日の議事は全て終了となるが、他に意見等はないか。</p> <p>(意見、質問なし)</p> <p>それでは、以上をもって第2回推進委員会を閉会とする。</p>